

# 夕 食 の 風 景



十一月になりました。木々も色づき、風の冷たさから冬の訪れを感じる今日この頃です。今月もどんまいハウスでの、メンバーさんの様子をお届けします。



発行所  
「きょうのばんめし」  
編集委員会

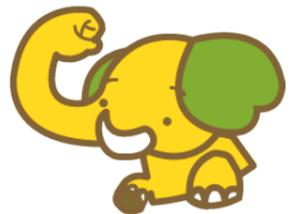
松山市本町6丁目11-8  
どんまい本町センター

TEL 089-907-3380

## おかず弁当

十月から、毎月のリクエストメニューの日を月二回から四回に増やしました。元々リクエストメニューは、夕食を作りに来てくれている支援員さんの手作りご飯が食べれる日でしたが、うち二回を地域の飲食店にて特別に作ってもらったお弁当を夕食で食べれるようになりました！

このお弁当が始まったのは、「コロナ禍で外食が出来ない為最近、○○の店のご飯食べてないなあ」「もっとお店で出るような美味しい御飯が食べたいなあ」という、メンバーさんの声からでした。



一ヶ月ほど前から、予算やメニューについてなど営業活動を行い、初回は、本町の大通り沿いにある『おひさまキッチン』のお弁当をみんなで食べました。お米とみそ汁は支援員さんに準備してもらったことで、予算内でバランスのいいおかず弁当を作った頂き、メンバーさんからも「美味しいです。」「近くにあるんやね。今度は食べに行ってみたいな。」「と大好評でした。これからも、メンバーさんの声が拾えるよう、そして、形にしてメンバーさんのプラスにできるような事業所を目指していきたいと思っています。



## メンバーの日常

### ハウスのほっこり話

ある風が強い日、屋上に設置しているゴミ箱や物干し竿が飛ばされやすいよう職員が紐で縛ったり屋内に入れていた時の事。あるメンバーさんが「大丈夫ですか？手伝いますよ！」と声をかけてくれました。その方を筆頭に、「これはこっちに置いたので良いですか？」「この紐で縛ったらいいですか？」と数名のメンバーさんが声をかけてくれたのです。

優しさあふれるメンバーさんの言葉に、皆さんに出会えてよかったな、ここで仕事が出来て良かったなと思ひ、胸がいっぱいになりました。少し涙が出そうだったことはここだけの秘密です！



### 【編集後記】

▼ハウス新聞「きょうのばんめし」今回で五回目の発行になりました。十一月号は、多くのメンバーさんが楽しみにしている『食事』に着目してお届けしました。楽しみがない方も、色々な物を見て、聞いてする中で、楽しみや好きなものに出会えるといいなと思います。

▼今後ともどんまいハウスを宜しく  
お願い致します。

【矢】